## 【災害対応研修会を開催しました】

令和８年 10 月 14 日に災害対応研修会を開催しました。

全国的に大規模災害が相次ぐなか、高齢者、障害者、児童等が利用する社会福祉施設においては、災害時に利用者や職員の生命を守るとともに、利用者への支援を継続できる体制を日頃から整えておくことが重要です。

そのため、災害発生時に会員法人が相互に連携し、利用者の安全確保と福祉サービスの継続につなげるため、平時から必要な知識、対応力、支援体制を共有し、実践的な備えを強化することを目的に本研修会を開催しました。

講師には、群馬県社会福祉協議会災害福祉支援センター鈴木所長をお招きし、能登半島地震の事例等を通して、研修テーマである「福祉サービスの継続と相互応援体制」について、学ぶことができました。

なお、本研修会は、会員法人職員の方のほか、本会未加入の市内の社会福祉法人職員の方、伊勢崎市役所の各種別の担当部署（こども保育課、障害福祉課、高齢政策課、介護保険課）の職員の方、合計 56 名の方にご参加いただきました。







